

始良市議会だより

あいがさ

AIAIGASA

12月
定例会
No.49

令和5年1月31日発行



p3

議会改革！

p8

税金の使い方を確認！

p10

市民目線で16人が市政を質す

p16

現代に伝わる田の神講

練習を重ね地域の祭り等に出演している子どもたち



入団のきっかけは様々。「太鼓坊主に憧れた」「お姉ちゃんが楽しそうだった」など

未来へ トライ!



加治木工業				加治木工業			
前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半
1	1	T	1	1	0	0	0
2	0	G	1	0	0	0	0
3	0	PT	0	0	0	0	0
4	0	PG	0	0	0	0	0
5	0	DG	0	0	0	0	0
6	0		0	0	0	0	0
7	5		7	7	7	7	7
12 TOTAL				14			
レフラー 濱田 巧				A			



かんぜんねんしょう 「完全粘勝」加治木工業高校ラグビー部



新年のごあいさつ

議長 小山田 邦弘

新春のお慶びを申し上げます。
 昨年市民の皆さまには市政に多くのご理解とご支援を賜り、ありがとうございました。

市議会におきましては、改選により3分の1が入れ替わるといふ大きな変化がございました。新しい議会の態勢を整えながら、時には立ち止まって過去を振り返り、時には新たな知見を取り込みながら、継続してきた案件や新しいテーマについて議論を重ねてきた1年でありました。その中で、皆さま方にご心配をおかけしたこともございましたが、一歩ずつ歩みを進めて参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

議長のご重責をいただき半年を経て、改めて世の中には色々な意見があり、合意形成が難しいこと、そしていずれの結果を導き出すにもそのプロセスがどんなに大事なものを痛感しております。

賢明な練習を積み重ね、夢の花園出場を成し遂げられた、加治木工業高校ラグビー部のみなさんを見て、また心新たにしています。地域課題を練りながら、目標に向けて一歩ずつ前に進む、そんな地力のある「動く議会」を目指したいと思っております。本年もよろしくお願い申し上げます。

議会改革推進会議

議員定数・議員報酬の改定に向けて本格始動！

定数は削減の方向で検討し、報酬は市民及び市議会としての意見が反映された改革案の提案を目指す。

12月21日、第3回議会改革推進会議全体会が開催されました。

議会改革推進会議及び幹事会では、前期の推進会議からの申し送り内容と新たな課題を合わせて8項目（令和4年8月31日発行 あいら市議会だよりNo.47掲載）を検討事項とし、その中で「議員定数及び議員報酬について」を最優先検討事項として、幹事会での協議を開始しています。

これまでの幹事会での協議内容の報告と検討をしていく方向性について、全体会へ提案がなされ、全会一致で了承されました。

今後、議員定数については、削減の方向で協議をし、報酬については、議会・議員の役割や業務、活動時間等について議論を重ね、市民及び市議会としての意見が反映された改革案を提案していくこととなります。

幹事会メンバーを中心に調査研究をし、協議を重ねて、提案できるように進めてまいります。



◆今後調査研究すべき事項等

①本議会における課題

・財政 ・なり手不足 など

②市政の現状

・人口／議員数 ・面積／議員数
・1委員会あたりの議員数 など

③将来の予測及び展望

・目指す議会・議員像

④市民からの意見聴取

・市民に信頼を得る議会・議員



◆始良市議会 定数と報酬額

平成22年4月	始良市誕生	定数／30人(加治木地区9人、始良地区16人、蒲生地区5人) 報酬／285,000円
平成26年4月	定数削減	定数／24人 報酬／285,000円
平成30年4月	報酬改定	定数／24人 報酬／303,000円
令和4年4月		定数／24人 報酬／303,000円

▼幹事会メンバー（8名） ○委員長 ○副委員長

◎岩下陽太郎 ○大坪 祐輔 森川 和美 上村 親 竹下日出志 松元 卓也
塩入 英明 小田原 優

委員会レポート



総務常任委員会

最新型の高規格救急自動車を視察



12月16日に、各種資器材を搭載した高規格緊急自動車を視察しました。

この車両は市内全域の救急、救助事案等の各種災害対応に活用するだけでなく、国や県から出動の指示があった際には、全国各地に出動します。



ベッドは最新型の磁気型
防震になってますね。

車両内部には、血圧・脈拍・心電図等を把握するモニターや人工呼吸器等も装備しています。

文教厚生常任委員会

始良市民間社会福祉事業所連絡会（民事連）



11月16日、始良公民館にて民事連との意見交換会を行いました。働き手が不足している問題や市等行政が現場に訪れない事等、様々なご意見を頂きました。

国や県との連携が必須なことも多いため、市議会として何ができるのかを精査し問題解決に向けた取り組みを行っていきます。





動く議会!

産業建設常任委員会

意見交換会:令和4年11月18日(金)

網掛川漁業協同組合の現状と課題

- ・組合員の高齢化、後継者育成
- ・外来魚の増加(生態系への影響)
- ・運営資金の確保(補助事業に依存している)



鹿児島県漁業協同組合錦海支所の取組と課題

- ・令和2年4月から鹿児島県漁連支所として始動
- ・真鯛、アサリ、ワカメ、ヒオウギ貝の養殖
- ・県漁連の直営店舗「おいどん市場」で鮮魚販売
- ・エイをご当地グルメとして商品開発中
- ・「あいら新鮮朝市」を第1日曜日に開催中
- ・重富漁港の整備(要望中)

条例

●国民健康保険税賦課方式の変更

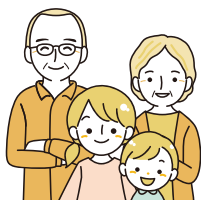
鹿児島県国民健康保険運営方針において、令和5年度までに、賦課方式を現在の所得割額・均等割額・平等割額に加え、固定資産税額に税率を乗じて算出する資産割額からなる4方式から、資産割額を除く3方式に統一することに伴い本市の賦課方式を変更するものである。

また、今後の安定的な財政運営を維持するため、所得割額の税率と均等割額及び平等割額の税額も引き上げるものである。

問 今回の改正による被保険者への影響を問う。

答 資産割額がなくなることによって国民健康保険税が減額になる世帯もあるが、固定資産を所有する世帯全てに減額になるわけではなく、所得割額の税率、均等割額・平等割額の税額は引き上げられるため、所得階層によっては増額になる世帯もある。

現在のところ、増額になる世帯が8割、減額になる世帯が2割ほどと見込んでいる。





12月定例会

ではこんなことが決まりました！



●議案ごと賛否一覧表

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計	
		堀 広子	峯 下洋	桃 木野幸一	益 森隆史	萩 原哲郎	湯 元秀誠	塩 入英明	森 川和美	有 川洋美	小 田原優	谷 口義文	馬 場修二	和 田里志	犬 伏浩幸	松 元卓也	岩 下陽太郎	新 福愛子	竹 下日出志	大 坪祐輔	笹 峯桜	宇 都陽一郎	国 生卓	上 村親	小 山田邦弘	賛 成	反 対
61	令和3年度始良市一般会計歳入歳出決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
62	令和3年度始良市国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0
63	令和3年度始良市国民健康保険特別会計施設勘定歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0
64	令和3年度始良市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
65	令和3年度始良市介護保険特別会計保険事業勘定歳入歳出決算認定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
66	令和3年度始良市介護保険特別会計介護サービス事業勘定歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0
67	令和3年度始良市農林業労働者災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0
68	令和3年度始良市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0
69	令和3年度始良市下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	0
71	専決処分について承認を求める件（令和4年度始良市一般会計補正予算（第9号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0
72	始良市個人情報保護法施行条例制定の件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	1
73	始良市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0
74	始良市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	1
75	始良市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0
76	令和4年度始良市一般会計補正予算（第10号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0
77	令和4年度始良市一般会計補正予算（第11号） 〔修正案〕	×	○	×	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	9	14	
	令和4年度始良市一般会計補正予算（第11号） 〔原案〕	○	×	○	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	14	9	
78	令和4年度始良市介護保険特別会計保険事業勘定補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0
79	令和4年度始良市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0
80	令和4年度始良市下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0
81	始良市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
82	始良市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
83	始良市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の件	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	2
84	始良市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の件	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	19	4
85	令和4年度始良市一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
陳7	始良市議会基本条例改正の措置を講ずる陳情書	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	1	22	

※議長は表決に参加しない

一般会計補正予算総額

15億6332万円を賛成多数で可決！

9号補正予算(専決) 6億3,455万円

10号補正予算 2億2,073万円

11号補正予算 4億3,144万円

12号補正予算 2億7,662万円

住民税非課税世帯等に対する臨時特別支援

◎価格高騰緊急支援給付金事業

5億7621万円



入学・就職などの準備を支援

◎入学・就職等準備支援事業

9593万円



全天候型子ども館整備が本格化

◎子育て支援拠点施設整備事業

1億9760万円

反対討論

・郊外型にして、思い切って予算をかけた方がいいのではないか。

賛成討論

・子育て世代に対する包括的な支援を行う一助となる意味合いを感じた。



児童生徒の増加見込みによるタブレット追加購入

◎教育用パソコン等管理事業

1061万円

議員問討議

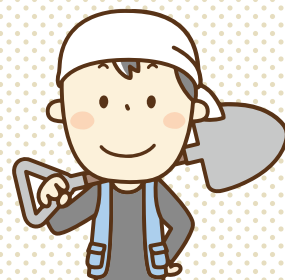
・児童生徒がタブレットを活用する機会が増え、壊れる確率も高くなるので、予備台数を13台から増やすべきではないか。



台風14号関連災害ほか

◎災害復旧費 1億2128万円

- 土木災害／上脇川復旧工事、城瀬・福ヶ野線道路復旧工事 他54か所
- 耕地災害／木津志地区田んぼ法面崩壊2か所、西別府地区農道崩壊1か所 他19か所
- 林道災害／長尾山線 他14か所



令和3年度 決算を審査

税金の使い方を確認!!

一般会計歳出額 370億円

特別会計歳出額 176億円

私たちの納めた税金がどのように使われたのか、決算審査特別委員会を設置し、現地調査・質疑・議員間討議等を重ね、審査の結果、令和3年度の全ての決算を認定しました。

決算審査総括



決算審査特別委員長
犬伏浩幸

事業実施に向け取り組んできたことが確認できました。

引き続き、議会としては市民の不安や負担の軽減、地域の活性化等を推進し、さらに市民に寄り添った施策を講じるよう求めています。

また、財政状況については、改善された指標がある一方で、扶助費等の義務的経費の増加や将来負担の高止まり傾向、新庁舎建設等の大規模事業への対応や長期化する新型コロナウイルス感染症の影響などにより、今後もより一層厳しくなることが予想されます。

多様化・複雑化する市民のニーズに 대응するためにも、効果的・効率的な市政運営に努め、職員一丸となって、さらなる市民の福祉の増進に努めるよう要請していきます。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受けた年となりました。本市では、感染予防対策や経済対策、デジタル化やトイレの洋式化などを推進しました。コロナ禍において可能な限り

総務班

文化会館（加音ホール）は長寿命化計画に沿って、適正に維持管理できたか

主な質疑

問 空調冷温熱源機設備の更新の効果を問う。

答 空調機を灯油式から電気式に切り替えました。当初は380万円ほどコスト減になる予定でありましたが、昨今の電気代の高騰等により、試算どおりにはならない予測です。

討議

長寿命化計画に基づき改修を進めているが専門家の意見を取り入れるなどし、改修の優先順位を見直す必要があるのでは。



評価する点

○人材確保のため職員採用試験を従来の9月に加え7月にも行った。

○加治木・蒲生庁舎建設や、始良市過疎地域持続的発展計画策定に高校生の意見を聞くなどし、若者の意見を反映させた。

文教厚生班

新型コロナウイルス感染症拡大の市政・市民生活への影響を念頭において

主な質疑

問 低所得者利用者負担対策事業は生活困窮者を対象とした事業である。対象となる要件とその執行率が低かった要因を示せ。

答 県に事業登録を行った社会福祉法人において実施している。市が直接行うものではないが、制度の活用について周知を図っていきたい。

討議

幼児・老人・身障者などに対する福祉対策の効果、公共施設等におけるバリアフリー化などについては今後も注視すべきである。

評価する点

○全国、県の平均を上回る結果を収めた学力向上キャリア教育推進事業の成果。

○スターランドAIR Aにおいて、工作教室を日曜日に変更し来場者数増に繋がった。



産業建設班

農地整備事業の進捗状況は

主な質疑

問 住吉地区における圃場整備ほじょうの事業予定を示せ。

答 平成31年から令和5年度までを予定している。面整備は終わり、今後は補完工事等を行う。

討議

農地中間管理機構関連の農地整備事業は、耕作放棄地の再生と担い手確保がされて評価できる。



評価する点

○公園トイレの設計を一元化することは経費削減に繋がるので評価できる。

○上之段住宅の借上期間が終了し、市に財産譲渡されたことは評価できる。

○6次産業促進事業（はだか麦）では、販路開拓にもしっかりと取り組まれていた。

重点プロジェクトに具体的な事業名を

市長 掲載する方向で検討



岩下陽太郎

あいら敬愛会



和田 里志

市政クラブ始輝



市長 広報紙やホームページで広く発信

ファシリティマネジメントと市有地の売却促進

問 第2次総合計画後期基本計画の素案が策定されたが、6つの重点プロジェクトに具体的な事業を書くべきではないか。

答 重点プロジェクトに掲げている施策の個別の事業名称や事業費については、毎年度、別に作成する「実施計画書」には掲載している。しかしながら、重点プロジェクトに掲げる施策についても、同様に、主な事業名を掲載する方向で検討する。

●総合計画構成図



本市がめざす姿を実現するためにしっかりと計画が策定されている

給食費の公会計化

問 現在、各給食室及び給食センターで給食費が異なっているが、令和6年度の公会計化に合わせて価格の統一を行う予定があるのか。

答 公会計化後は学校給食費の決定は市で行うことになるが、急激な学校給食費の変更にならないよう、段階的に調整していく方法を検討する。

問 ファシリティマネジメントについて、本市の考え方を問う。

答 有意義であり、先進事例を研究していく。

問 遊休市有地の販売促進の取組を問う。

答 広報紙やホームページへの掲載、宅建協会への情報提供など情報の発信に努めている。

問 現時点で普通財産処分可能候補地をすべて処分できたとすると、総額どのくらいになるか。

答 財政課として試算している概数では22件約5億3500万円になる。

問 被災者一時避難住宅は、市営住宅の空き（約300戸）を利用したらどうか。

答 築30年以上経過しており、関係部署と協議検討していきたい。

※ファシリティマネジメントとは
企業・団体等が組織活動のため、施設とその環境を総合的に企画、管理、活用する経営活動。



被災者一次避難住宅

その他の質問

- 始良市土地開発公社について



一般質問

市民目線で16人が市政を質す

ただ

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したものです。



議会議員名簿





宇都陽一郎
市政クラブ始輝



市長
学校施設の長寿命化と併せて検討する

学校プールの今後の在り方

問 全国的に学校の校舎の老朽化が問題になっているが同じようにプールの老朽化も問題になっている。本市の現状を問う。

答 定期点検や修繕を施すなどしており、使用不可能な状態にある学校プールは現段階ではない。

問 水泳授業を実施出来るよう長寿命化計画を打ち立てる自治体と学校プールを廃止して代替案を模索する自治体とに分かれてきている。今後の対応を問う。

答 長寿命化と併せて検討することになるが、水泳授業が効果的かつ計画的に実施できるよう民間の活用も含めて調査・研究をしている。



今後の学校プール

マイナンバーカードの普及

問 10月末時点での普及率はどのくらいか。

答 国が51.1%、県が51.6%、本市が50.3%である。

高等教育機関設置

市長 「誘致」に舵を切る



馬場 修二
あいら敬愛会



問 今後の方向性を示せ。

答 これまでの調査・研究の成果により、高等教育を取り巻く情勢は社会が大きな転換期を迎えている事、また、新規設立には非常に大きな経費が発生する事を総合的に判断した結果「新規設立」ではなく「誘致」に舵を切り、事業を継続する。今後は相手方との協議や交流により、信頼関係の構築に努め、相手方の計画も十分勘案した上で誘致を推進する。

モラリティーインプルーブメント事業

問 この事業の取り組みを示せ。

答 「あいさつをする」「ルール・マナーを守る」「感謝の心をもつ」「ふるさとを愛する心をもつ」など、子どもたちの道徳性向上を目指し取り組んでいるが、市民全体に浸透させ、市民道徳の向上が広がっていく事を期待している。

※モラリティーインプルーブメントとは道徳性の向上



市民一体でモラル向上に取り組む4つの提言

その他の質問

- 市営住宅の今後の運営



国生 卓
志成会



市長
支援・協力を考えている

旧蒲生町記念碑群の管理・維持支援を

問 遺族会を中心に除草などを行って来たが、高齢化し維持・管理が厳しい。遺族会と課題について協議する考えはないか問う。

答 遺族会とボランティアコーディネーターとの記念碑群の維持・管理の話し合いの場の調整などに向け、市として支援・協力を考えている。

問 郷土史に関する教育の面から慰霊碑について、どのような考えを持っているのか問う。

答 蒲生中学校の3年生が、郷土教育の教材の一つとして、記念碑建立の背景や人物等についての学習に取り組んでいる。



蒲生町記念碑群

管理者不明橋(勝手橋)

問 管理者不明橋に対しての対策を問う。

答 設置管理者の特定を行うとともに、河川法の手続きなどの適正な処理をお願いしたいと考えている。

その他の質問

- 過疎地域公共交通計画

課税と財源確保

市長

適正な課税と税収確保に努めていく



小田原 優

市民クラブ



問 未登記家屋や山林内の資材置き場などの課税については課税上適切に処理されているか問う。

答 航空写真や現地調査で課税評価を行っており、土地全体の状況で、課税地目認定を行っている。課税上の不公平問題があれば解消は正すべきと考えている。

文書管理等と工事入札全般

問 文書管理研修の実施と、最低入札価格調査制度適用事例はあるか。

答 10月下旬に研修を実施し、86人が受講し、今後も時機を捉えた研修等を実施する。

品質確保の取り組みとして、入札契約方式の選択肢を広げるために、最低入札価格調査制度の導入について、調査・研究を進めたいと考えている。



研修風景(イメージ)

その他の質問

- 財政等



竹下日出志

公明党始良市議団



市長
今後検討する

導入 デジタル障害者手帳の

問 障がい者が、障害者手帳の情報をスマートフォンに取り込むことができる「ミライロID」を導入する考えはないか。

答 障がい者が、ミライロIDを活用する利点は、障害者手帳を携帯する必要がなくなり、破損や紛失を防ぐことができることにある。

ミライロIDを障害者手帳と同等に取り扱うことは、今後検討する。

「書かない窓口」の開設

問 「書かない窓口」とは、市役所窓口で申請する際に身分証明書を提出すると、職員が住所などを聞き必要事項をパソコンに入力し、利用者は完成した申請書を確認、署名するだけで完了するというものである。

本市でも「書かない窓口」を開設できないか。

答 市民サービスの向上のため、先進地事例を参考に本市に最適な方策を研究する。



「書かない窓口」を望む

その他の質問

- 高齢者の補聴器購入費助成
- 災害時の障がい者支援

始良ニュータウン入口交差点付近の道路整備

市長

協議が整い次第着工



萩原 哲郎

志成会



問 始良ニュータウン入口交差点付近の舗装補修工事の計画を問う。

答 年度内の完了予定としており、県道との交差点を含んだ工事となるため県道路管理者との協議が整い次第着工となる。



舗装工事が始まる始良ニュータウン入口交差点

サポーランドパーク始良の公園維持管理

問 サポーランドパーク始良の階段・健康器具等の今後の設置・改善計画を示せ。

答 県の事業によるリニューアル工事である。

中央広場の木製階段は損傷度合いが大きく、大規模な改修が必要であり、効率的な改修計画を検討する他、健康器具も、本年度整備を行うとのことである。

その他の質問

- 始良ニュータウンの沈砂池整備
- 白銀坂登山道トイレ設置



谷口 義文
志成会



市長
動向を注視する

世界平和統一家庭連合 (旧統一教会)への対応

問 この団体は、世界中に数多くの団体があり、本市においても「霧島家庭教会」として存在している。あらゆる面での影響、関りが懸念されるがそのような事案はなかったか。

答 関連団体によるイベント「ピースロード」について、昨年度と本年度あわせて2件を後援依頼に基づき承認したが、後援を継続することが不相当と判断し、取消しを行った事案があった。

問 市長としての見解を問う。

答 国の示す見解についてその動向を注視していく。

高齢者世帯の実態と対策

問 高齢者夫婦世帯と独居高齢者世帯の実態と対策を示せ。

答 高齢者夫婦世帯は5518世帯、高齢者一人世帯数は7953世帯である。

支援としては、介護保険事業の推進、総合相談支援事業、権利擁護事業、その他様々な支援を実施している。



介護支援の充実を

健康づくり・疾病等の 予防

市長 取組を推進している



塩入 英明



問 「住み慣れたまちで、安心して自分らしく年齢を重ねることのできる社会づくり」について考えを問う。

答 「生涯現役社会の実現と自立支援・健康づくりの推進」、「認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って暮らせる体制の整備」、「在宅でも安心して暮らせるための医療と介護の連携の充実」などの目標を設定し、高齢者が安心して暮らし続けることができるようにするための取組を推進している。



文化財ガイドブック

文化財史跡と保護管理

問 文化財・史跡の保護管理について問う。

答 一部のボランティアの方々には、文化財の巡回や清掃を実施していただいております。文化財保護の一翼を担っていただいている。今後も、各団体と連携を図りながら、文化財の維持管理と情報発信に努めたいと考えています。

その他の質問

- 適法な民泊（住宅宿泊事業）の普及



新福 愛子
公明党始良市議団



市長
様々な取組を行っていく

消防団員の確保を

問 団員の高齢化と団員数の減少が懸念されている。団員確保の取組を問う。

答 現在の団員数は475人で、この10年で46人減少。中山間地域の分団の減少が顕著である。

報酬の見直しや機能別団員制度・休団制度の導入を本年度から実施し、ポスター掲示やホームページへの掲載も行っている。今後、未来の団員育成・自治会やコミュニティ協議会等と協力するなど、団員増に向けた様々な取組を行っていく。



安全安心を守る'あなたのまちの消防団'

起立性調節障害

問 不登校の原因の一つにもなる起立性調節障害に対する取組を問う。

答 自律神経機能不全の一つで、特に思春期に起こりやすい起立性調節障害に対しては、家庭と連携を図り、必要に応じて心理相談等も行っている。

個別の対応に努め、家庭訪問等で学習面も支援している。

その他の質問

- 女性の生涯を通じた健康支援策

空き家の活用は

市長 情報発信に努めていく



峯下 洋

市民くらぶ



問 若者をターゲットにする移住策で古民家や空き家の積極的に活用することは出来ないのか。

答 本市の移住策としては、国・県と連携した「かごしま移住就業・起業支援事業」や本市独自の「ふるさと移住定住事業」等の、移住に関する事業を展開している。今後ともこれらの事業等を通じて、多くの方々から始良市を選んでいただくとともに、増加傾向にある空き家等の情報発信に努めていく。

問 高齢者支援チケットあいの取得方法について、県の「ぐりぶクーポン」のような方法にすることは出来ないのか。

答 対象者に確実に交付するため、住民基本台帳との突合が必要不可欠なのでスマートフォンを活用したクーポン化は考えていない。



マイナンバーカードの活用でのアプリ開発



桃木野幸一

市政クラブ始輝



市長 利用者のニーズに沿った整備を行う

大型グラウンドゴルフ場の整備計画を問う

問 意識調査結果と今後の整備計画を問う。

答 大型グラウンドゴルフ場設置ではなく「総合運動公園の多目的広場にクラブハウスや屋根付の休憩所がほしい」との回答が最も多かった。

市としては、多目的広場への付属施設を充実させ、利用者のニーズに沿った整備を行うこととした。詳細な内容は、今後、庁内で協議していく。



ブルーラインスポーツパーク始良多目的広場

加治木地区のまちづくり

問 加治木地区のまちづくりにおいても、若手職員による庁内プロジェクトを設置する考えはないか。

答 本年5月に設置した若手職員による庁内プロジェクトチームでは、帖佐駅前周辺の市街地構想について会議を実施してきた。新たなメンバーで、来年度以降もプロジェクトチームを立ち上げ、加治木・蒲生の両複合新庁舎建設後のまちづくりなどについて議論していく。

その他の質問

- 高等教育機関の創設
- 企業誘致
- 「小山田加工センター」の活用
- 加治木支所北踏切から北方向の浸水対策

始良市の広報を問う

市長 積極的な情報発信に努める



益森 隆史



問 若者に対してSNSで情報発信していく必要があると考えるがどうか。

答 ニーズを把握しながら積極的な情報発信に努めていく。

問 川崎宗則選手のYouTubeの登録数は約6万8千、インスタのフォロワーは約10万である。外部のインフルエンサーに始良市の広報を担ってもらおうことを考えるべきではないか。

答 川崎選手には、始良市ふるさと大使も担っていただいているので積極的に取り組んでいく。

問 若者にはTikTokのようなショート動画がよく視聴される。始良市のPR動画として、市長が踊るといのはどうか。

答 要請があればやりたいと思う。

※インフルエンサーとは世間に与える影響が大きい人物のこと。



SNSの活用

薩摩おいどんカップ

問 薩摩おいどんカップについて市の対応を問う。

答 このイベントは今回が初めての開催となる。実行委員会と連携しイベントを盛り上げていく。

傍聴席から



- 未来の子ども達に元気を与えてほしい。
子ども達の元気が高齢者にとっての元気のもと。是非、始良市のために子ども館を作ってほしい。
- 議員減の協議はなされているのか？財源がないのであれば議員も身を切る改革が必要ではないか。
議員定数15人とすれば良いと思う。早めに協議されることを望む。市議会議員として出馬される時に2、3人の方が議員定数減を述べられていたが、今の動きはどうか。

議会来訪



福崎正廣さん(右から3番目)

昨年12月16日、船津で畜産を営まれている福崎正廣さんが議会を来訪されました。

福崎さんが育てた「みか号」は「全国和牛能力共進会」でみごと「優等賞3席」を受賞。

議長、副議長に改めて受賞の報告と牛を育てる苦勞、楽しさなどを話され穏やかな懇談となりました。



堀 広子



市長
財源等を含め引き続き検討

子ども医療費助成制度の拡充

問 子ども医療費助成は、中学卒業までと非課税世帯を対象に高校卒業まで実施している。県内43市町村の中で31市町村、全国では、半数近くの市町村が高校卒業まで実施している。本市でも高校卒業までの拡充を求めているのか。

答 持続可能な制度運用を行うため、本年9月に庁内検討委員会を立ち上げた。委員会では、本市の子ども医療費助成制度の現状、今後の医療費推計等について協議を行った。今後も子ども医療費助成制度の拡充は、継続した事業の実施や財源等も含め、引き続き検討していく。



子ども医療費高校生まで無料化を

学校給食費の保護者負担軽減

問 給食費の保護者負担軽減のため、翌年度以降も給食費値上げ回避の取組を継続してはどうか。

答 今後も国の動向等を注視し、臨時交付金を活用した保護者負担の軽減を検討したい。

その他の質問

- 国民健康保険行政



有川 洋美



教育長
栄養教諭と意見交換会を行った

新学校給食センター整備進捗状況を問う

問 進捗状況を問う。

答 公募型プロポーザルにて最優秀者を特定し、10月6日に契約を締結した。その後、整備にあたっての基本的な考え方の整理、配送計画など現地調査等を行いながら、検討を進めている。

施設整備計画の検討では、栄養教諭に対してヒアリングシートを配布し、それを基に意見交換会を行った。



統合される加治木給食センター

山田地区メガソーラー林地開発

問 災害復旧工事完了に関して、市に対して事業者からの説明はあったのか。

答 復旧完了の報告説明が事業者及び県から11月中旬にあった。

問 安全対策を県に要請したのか。

答 工事期間中の安全対策を要望した。

問 被災者への市の対応を問う。

答 被災者に対して早期の補償完了となるように、事業者に適切な対応を求めていく。



みんなで団子をこねこね



薬苞からづとに団子を入れる様子



お供えに向かう子どもたち

蒲生町漆地区

現代に伝わる
田の神講



団子をお供えする子どもたち

ふるさとの誇り

漆地区の田の神講

農家のシンボルである田の神さあ。かつて、漆でも住人が毎年持ち回りで、自宅で田の神さあをお祀りする、「田の神講」が存在していた。

受け継がれる結の精神

漆小学校の子どもたちは、毎年米などを地域の協力を得ながら栽培。秋の収穫後には団子を作り、学校近くの「漆の田の神さあ」にお供えする。現代版の田の神講である。「貴重な体験ができて、自慢したい」と子どもたち。

傍聴席へどうぞ

令和5年第1回定例会は2月16日(休)から開会予定です。

- 場所／始良庁舎2号館 3階議事堂
- 車いす席もあります。

議会日程や議会中継は、市ホームページで
ご覧いただけます。



議会日程
QRコード



議会中継
QRコード



表紙の写真は、「蒲生郷大楠少年太鼓」
現在メンバーは小学1年生から中学3年生までの24名。蒲生地区以外にも参加しています。

編集後記

始良市議会で何が議論されているのか？始良市で今なにが起きているのかをたくさんの方に知って欲しい！もっと議会に興味を持ってほしい！その願いを込めて「あいあい」の編集に携わっています。

議会で起きたことを振り返り紙面にまとめる作業は、自身の学びに繋がりに楽しく取り組んでいきます。
これからも楽しみながら「あいあい」を皆さまに届けてまいります。

益森 隆史

編集・発行責任者

議長 小山田邦弘

広報広聴常任委員会

- 委員長 峯下 洋
副委員長 有川 洋美
委員 桃木野幸一
益森 隆史
小田原 優
馬場 修二
竹下日出志
笹峰 桜
宇都陽 一郎
国生 卓